

平成21年度 第4回 朝日地区地域審議会 議事録

1. 開催日時 平成22年1月15日（金） 15:30～16:20
2. 開催場所 朝日支所 3階 第5会議室
3. 出席委員 小田昌隆、横井昌平、島田好、松田侯夫、小田太一、遠山政好、
斎藤文作、小池良行、五十嵐孝佐、横井栄子
4. 欠席委員 小田嘉壽、佐藤利子
5. 出席職員 佐藤支所長
(事務局) 地域振興課；岩沢係長、小田主任
6. 傍聴者 なし
7. 会議次第 別紙のとおり
8. 会議経過 別紙のとおり

平成21年度 第4回 朝日地区地域審議会 会議次第

日 時 平成22年1月15日（金）15:30～
場 所 朝日支所 3階 第5会議室

1 開 会

2 会長あいさつ

3 議 事

○意見書（案）について

4 その他

5 閉 会

会 議 経 過

1. 開会 (15:30)

事務局；委員の皆様、本日はお忙しいところ、お集まりいただきありがとうございます。都合により欠席する委員からは連絡が入っております。定刻になりましたので、ただ今から、第4回朝日地区地域審議会を開催させていただきます。それでは、会長から開会のあいさつをお願いいたします。

2. 会長あいさつ

会 長；皆様方には、公私共にご多忙にも関わらず、第4回朝日地区地域審議会にご出席いただきありがとうございます。平成21年度の地域審議会も第4回目となり、いよいよ最終の会議となりました。前回は、意見書素案をもとに審議し、たくさんのご意見をいただきました。本日は、意見書(案)について前回の皆様の意見が十分組み込まれているか、修正や追加はないか、最終確認をお願いします。

3. 議 事

○意見書(案)について

会 長；それでは、私のほうで議事の進行を務めさせていただきます。議事に入ります。意見書(案)について、事前に意見書の案を配布させていただいておりますが、事務局から説明をお願いします。

事務局；事務局から意見書(案)について説明いたします。事前に配布してあります「朝日地区活性化に向けての意見書(案)」をご覧ください。前回の会議ではたたき台としての意見書素案をお示しし、それをもとに審議していただきました。その中で出された修正や追加、意見等を取り入れ、意見書案としてまとめました。

「1. 地域資源を活かした観光事業の推進」につきましては、素案では提言の項目は2つでありましたが、文章の構成等を再検討し3つに変更しました。提言の項目の文書の語尾を「考えます」ではなく、「どうしてもしてもらいたい」と要望する気持ちを強く出すために「図る」や「目指す」という言い切りの形に変更しました。項目②の「観光、交流、農業」を「観光、交流、農林業」に変更しました。審議会の中

で活発に討議されました「環境問題」については、③の最後に「周辺の快適な環境保全を図る」と入れました。「2. 若者の雇用環境の充実」につきましては、3行目「若者は地域外に出なくてもよくなり」を「若者の地域外流出が抑制され」に変更し、6行目「若者が働ける場所の確保」を「若者の就労場所の確保」に変更、2ページ目の最後の行「行政の援助や補助」を「行政の支援」に変更しました。

「文章全体として危機感がない。国勢調査等の数字を入れたほうが良いのではないか。」ということで、昭和60年の数字と平成17年の数字を入れて比較しました。「3. 協働のまちづくりの推進」につきましては、2行目「各種団体の活動」を「文化団体等各種団体の活動」に変更しました。4行目「区長を中心に」を削除し、5行目「防犯など行政に協力しながら」を「防犯防災など行政と協力しながら」に変更しました。「文書が全体に漠然としていて何を言いたいのか分からない。」「文書が行政の目線になっている感じがする。」などの意見がありました。そこで、もう一度、第1回、第2回の議事録を読み返して、委員の皆様から出された意見を集約した形で修正しました。最後にリーダーの養成が最大の課題であることを強調しましたが、残念ながら、これまでの会議の中では地域の活性化、協働のまちづくりを進めるリーダーの養成についてどのようにしたら良いか、具体的な方法や意見までを述べるにはいたりませんでした。そのため、会議の中で話し合われた人材の発掘や登用などの方法論を抽象的な文章で表現するにとどめました。説明は以上でございます。それでは、「意見書(案)」を朗読いたします。

(事務局意見書(案)朗読)

ご審議をよろしく申し上げます。

会 長；意見書(案)について、ご意見がありましたらお願いします。

委 員；先般の会議で意見書素案に対して、皆さんから色々な意見が出されましたが、今の事務局の説明を聞くと、出された意見が全部入っていると思います。私としては、これでいいかなと思います。

会 長；ありがとうございます。他にありませんか。

委 員；就業者数の比較で14.3%となっていますが、この場合はポイントを使用したほうが良いのではないのでしょうか。

会 長；そうですね。それでは、14.3%がいいのか、14.3ポイントがいいのか

事務局で検討してください。他にありませんか。

委員；ありません。

会長；無いようですので、先ほどご指摘を受けた箇所を事務局に検討してもらって、出来上がったものを朝日地区地域審議会の意見書としてまとめてよろしいでしょうか。

委員；異議なし。

会長；事務局で意見書を作成する間、10分間休憩します。

（午後4時休憩）

（午後4時10分再開）

会長；修正したものをお配りいたします。この意見書でよろしいでしょうか。もう一度目を通してください。

委員；異議なし。

会長；ありがとうございます。委員の皆様から賛成のお言葉をいただきましたので、これを朝日地区地域審議会の「朝日地区活性化に向けての意見書」といたします。委員の皆様には、意見書作成にあたりお忙しい中を何度もお集まりいただき感謝いたします。ありがとうございました。

4. その他

事務局；それでは、4その他に移ります。支所長から連絡があります。

支所長；長い間、朝日地区の活性化に向けて慎重に審議をしていただき、また、意見書にまとめあげていただき大変ありがとうございました。去年は、支所長が預かって市長に手渡したということでありましたが、今年は、せっかく立派な意見書を作成していただきましたので、会長、副会長が出向いて直接市長に意見書を提出していただこうと思います。意見書の送付書にもありますように、地域審議会の設置に関する事項第3条第2項の規定に基づき、「地域審議会は、必要に応じて地域の施策等について、市長に対し意見を述べることができる。」という項目で今年度は会議を進めていただきました。委員の任期は2年ですので、皆様は今年度いっぱい終わりですが、また、再任されることもあろうかと思えます。その節は、よろしくお願ひします。

事務局；委員の皆様から何かありませんか。

委員；各地区からこのような意見書が提出されると思いますが、提出された

後、この意見書はどのように反映されるのでしょうか。

支所長；おそらくホームページ等で公表されると思います。朝日支所では、支所の課長を集めてこういう意見書を提出しましたと報告する予定です。今後、総合計画と整合性を図りながら、予算要求等の参考にしていくことになると思います。

委員；全部を実現することは難しいとしても、せっかく我々が苦勞して意見書としてまとめ上げてそれをどこかで取り上げてもらえなければ、あるいは参考にしてもらえなければ何もならないですからね。その点を聞きたかったというか、確認したかったものですから。

5. 閉会

事務局；最後に、副会長から閉会のあいさつをお願いします。

副会長；2年間委員の皆様には慎重に審議をしていただきありがとうございました。また、今年度は立派な意見書を作り上げることができました。朝日地区地域審議会として、会長と意見書を市長に提出してまいります。皆様、大変ご苦勞様でした。

(閉会 16:20)